

Nichiren Shu News

Published by the Head Office of Nichiren Shu Buddhism & NOPPA

No. 236

February 1, 2020

1

Our Founder's Warning Should Be Received by Faith

Honorable Rev. Nissho Kanno,
Archbishop of Nichiren Shu,
Chief Abbot of Ikegami
Honmonji Temple, Tokyo



『管長新年挨拶～ 宗祖ご警告の信受を』

令和二年を迎え、新春のおよこびを申し上げ、皆様のご清福をお祈り申し上げます。

宗門は来年2月16日、日蓮聖人降誕八百年の慶賀をお迎えます。日蓮聖人の御心は「立正安国、正しいみ教え、法華経の心によって日本・世界を平和安穩にする」ことです。法華経で説く生活、自らの心、行動がお題目の光明に照らされているという生活をしましょう。一個人の祈りが世界全体の平安に繋がっている。このことを皆様に呼びかけ、年頭のご挨拶をさせていただきます。

In the Pre-Final Year of the Miracle 800th Anniversary

Rev. Hosei Nakagawa,
Chief Administrator of Nichiren Shu

『奇跡の予兆の年に』

令和初の元旦をお迎えし、感謝とお慶びを申し上げます。台風被害の義援金をお寄せいただきありがとうございました。「立正安国・お題目結縁運動」も「結実活動」を迎えました。昨年11月にシンガポール題目寺15周年に参加し、法華経お題目の種が芽吹き、世界に広がっていると確信しました。日蓮聖人降誕八百年を来年に控え、宗祖が降誕された奇跡への予兆を感じるのが今年です。個々の私たちが生まれてきた目的を知る予兆にしていきたい。目的を見出すことは生きる喜びとなります。宗祖降誕の奇跡と自分への奇跡を知る一年にさせていただくことを願います。



The Year of the Rat

Compiled by Sandra Seki

『子年』

今年の干支は子です。夜明け前の深夜を表し、一日の始まりを象徴しています。子年生まれの人の特徴は、賢く、頭の回転が速い。平穩で静寂な生活に満足します。



Daimokuji Temple in Singapore Celebrates Its 15th Anniversary

Photos and article by Jan Louy

『シンガポール題目寺開堂15周年』

シンガポール題目寺が開堂15周年を迎え、11月2、3日に中川法政宗務総長を導師に記念法要が営まれた。マレーシア、スリランカ、インドネシアの東南アジア各地から約200名の参列があった。副理事長は「現在60名ほどのメンバーがいるが、将来の教会存続のためにも今後若い世代を増やしていきたい」と語った。



20th Anniversary of Dragon Palace Temple in Nagpur

『インド龍宮寺20周年』

11月12日に龍宮寺創立20周年記念法要が執り行われた。本年は国際佛教親交会より33名、全国日蓮宗青年会より5名の参加者があった。当山創設功労者の小川法子氏が亡くなり、追悼法要も行った。



Eye-Opening Ceremony for Dragon Gate at DG717 in San Francisco

By Yoshiko Ogawa Smallman

『サンフランシスコDG717 墨龍開眼法要』

身延山久遠寺本堂天上画の『墨龍』（加山又造氏作）がデジタルガレージグループのアメリカ拠点であるDG717の天上に再現され、11月6日に開眼法要が営まれた。



15th Anniversary Memorial Service for Tsunami Victims in the Indian Ocean

『インド洋津波15周年慰霊法要』

2004年12月スマトラ島沖大地震の津波により22万人の命が犠牲となった。11月5日の「世界津波の日」に、タイ・プケット島カマラビーチ慰霊碑の前で津波犠牲者15周年慰霊祭が営まれ、遺族・関係者約100名が参列した。



Nichiren Shu Senshi Memorial

By Rev. Kanjo Bassett, Missionary Dept.

『日蓮宗先師法要』

11月20日、池上本門寺で日蓮宗先師法要が営まれた。過去1年間に亡くなられた日蓮宗僧侶130名を追悼する法要に家族関係者約200名が参列した。



Honolulu Myohoji Temple

By Josho Yamamura

『年末大掃除』

12月15日は歳末大掃除、22日は本年最後の日曜法要があります。



Nichiren Buddhist Sangha of Greater New England

Shami Roen Drewello

『新拠点』

これまでユニタリアン教会の建物を借りていましたが、この度、ハーバーヒルのダウントアウンの川沿いの工場地に今までより広い建物を借りることが出来ました。



Nichiren Buddhist Kannon Temple, Las Vegas, Nevada

Rev. Shoda Kanai

『753法要』

1月16日に七五三祈禱法要を行った。



Renkoji Temple, Cereseto, Italy

Rev. Shoryo Tarabini

『勤行要典の発刊』

ヨーロッパ地域の五か国語の日蓮宗勤行要典が発刊された。イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、そして英国英語版である。フランス語版は制作中で間もなく完成する予定。



これまで宗報に英文ニュース及び日本語ダイジェスト版を同封させていただきましたが、令和2年度より同封を終了させていただきます。今後は、オンライン版にて掲載予定ですので、ご愛読下さいますようお願いいたします。